

会計別予算額及び借入金残高見込額

区分		平成20年度 当初予算額	平成19年度 当初予算額	比較	対前年度比	平成19年度末 借入金残高見込額
一般会計		77億4,700万円	76億3,700万円	1億1,000万円	1.4%	115億1,100万円
特別会計	公共下水道事業	18億9,544万円	15億1,878万円	3億7,666万円	24.8%	99億301万円
	国民健康保険	28億2,768万円	27億7,020万円	5,748万円	2.1%	—
	老人保健	2億5,697万円	23億866万円	△20億5,169万円	△88.9%	—
	介護保険	12億8,059万円	12億6,123万円	1,936万円	1.5%	—
	後期高齢者医療	2億2,848万円	—	2億2,848万円	皆増	—
計		142億3,616万円	154億9,587万円	△12億5,971万円	△8.1%	214億1,401万円
水道事業会計		7億8,334万円	8億4,564万円	△6,230万円	△7.4%	9億6,108万円
合計		150億1,950万円	163億4,151万円	△13億2,201万円	△8.1%	223億7,509万円

※平成20年度から後期高齢者医療制度が開始することに伴い、新たに「後期高齢者医療特別会計」を設置しました。

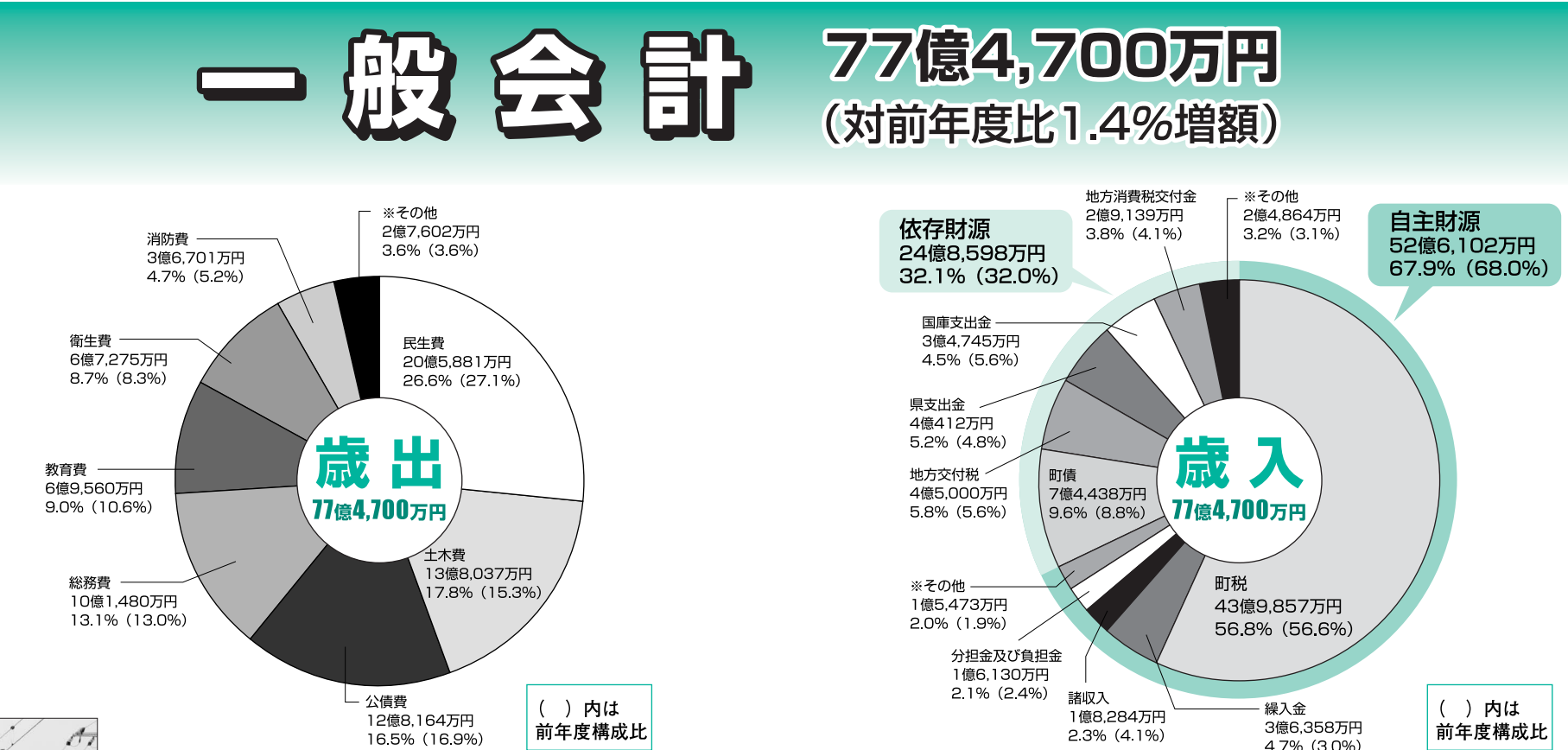
海田町の平成20年度当初予算

一般会計 77億4,700万円（対前年度比1.4%増）
「子育てしやすい 誇れる我がまち・海田づくり」を目指して

3月5日から21日まで開かれた海田町議会3月定例会で、新年度の予算が決まりました。一般会計予算額は77億4,700万円で、前年度に比べ、1億1,000万円、1.4%の増となっています。
依然として厳しい財政状況の中、昨年11月に見直しを行った「海田町財政健全化計画」に基づき、さらなる行財政改革に取り組みます。これにより財源を確保するとともに、「子育てしやすい 誇れる我が町・海田づくり」の実現に向けて、ＪＲ海田市駅バリアフリー化の推進、子育て環境や学校教育環境の充実を図ります。
特別会計、水道事業会計を合わせた予算総額は150億1,950万円で、前年度に比べ、13億2,201万円、8.1%の減となっています。

歳出予算は、財政健全化計画を着実に実施しながら、第3次海田町総合基本計画の後期計画に基づく実施計画に掲げた事業へ重点的に財源を配分しました。財政を圧迫する公債費（借金返済額）については、平成15年度から平成19年度まで右肩上がりに増加していましたが、財政状況改善のため、平成17年度以降に実施した繰上償還の効果により、わずかながら減少に転じることができました。

歳出



※その他の内訳

商工費	1億579万円	1.4%
議会費	1億81万円	1.3%
労働費	3,300万円	0.4%
予備費	2,000万円	0.3%
農林水産業費	1,642万円	0.2%
災害復旧費	—	0.0%
計	2億7,602万円	3.6%

※その他の内訳（依存財源分）

地方譲与税	7,097万円	0.9%
地方特例交付金	4,888万円	0.6%
自動車取得税交付金	3,989万円	0.5%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	3,100万円	0.4%
利子割交付金	2,000万円	0.3%
配当割交付金	1,965万円	0.3%
株式等譲渡所得割交付金	1,072万円	0.1%
交通安全対策特別交付金	753万円	0.1%
計	2億4,864万円	3.2%

※その他の内訳（自主財源分）

使用料及び手数料	1億1,581万円	1.5%
財産収入	3,892万円	0.5%
寄附金	—	0.0%
繰越金	—	0.0%
計	1億5,473万円	2.0%

歳入予算は、景気の回復などによる町税の増額や、地方再生対策費などによる地方交付税の増額が見込まれますが、それでも歳出に対し、大幅な財源不足を生じるため、財政調整基金などの繰り入れにより不足を補います。
諸収入については、平成19年度に海田地区消防組合の解散に伴う退職手当組合積立金の還付があったことなどにより、前年度に比べ、41.6%の減となっています。

歳入



JR海田市駅バリアフリー推進事業
平成20年度から21年度にかけて駅構内にもエレベーターを設置し、プラットホームの段差を解消します。

平成20年度 一般会計予算

総合基本計画部門別 主な新規事業

※金額には、継続事業予算も含まれます。

一人ひとりが輝くまちづくり

7億2584万円

- 公民館改修事業（海田公民館空調用ポンプ取替工事・海田東公民館トイレ改修工事）
- 図書館システム更新事業（老朽化した図書館システムの更新）
- 小学校少人数指導推進事業（対象を小学校1、2年生から3年生までに拡充します）
- 英語活動等国際理解活動推進事業（実践研究校として県の指定を受ける予定の海田西小学校で、小学校5、6年生を対象に英語活動の授業を行う）

います）

- ふるさと館改修事業（下水道接続工事と竪穴式住居屋根修繕工事を行います）
- 海田のスポーツの足跡事業（海田町の陸上競技の歴史にスポットをあてて、企画展示を行います）
- 日系人労働者生活相談員の配置

健康で安心して暮らせる
まちづくり

21億8368万円

- 後期高齢者健康診査事業（75歳以上の後期高齢者の健康診査を行います）
- 福祉事務所開設事業（平成21年度の福祉事務所の開設に向けて、児童扶養手当システムの構築を行います）
- 地域福祉計画策定事業
- 障害福祉計画策定事業
- 視覚障害者等情報支援緊急基盤整備事業（視覚障害者用拡大読書器を整備します）
- どうぶつ愛護事業（県と共催で、動物の愛護と飼育に関するイベントを開催します）

安全で快適なうるおいのある
まちづくり

10億812万円

- （仮称）三迫第二公園整備事業（規模を縮小する三迫公園の代替機能を持つ公園を整備します）

環境にやさしいまちづくり

4億5301万円

- 緑のカーテン事業（地球温暖化防止対策の一環として植物を建物の外側に生育させることにより、建物の温度上昇の抑制を図る事業を海田東小学校と海田東公民館で実施します）

にぎわいと交流の基盤を
備えたまちづくり

9億1513万円

- 海田市駅周辺バリアフリー推進事業（海田市駅をバリアフリー化する事業施行者のJRRに対し、事業費の一部を補助します）
- 県道維持修繕事業（県の事務移譲に伴い、町域内の県道の維持修繕を行います）
- 三迫二丁目地内道路整備事業（東地区と三迫地区の連絡強化を図る道路を整備します）
- 町道162号線歩道新設事業（町道162号線の蟹原浄水場付近に歩道を新設します）
- 中店小学校線道路改良事業（町道4号線から広島市安芸区矢野地区行政界までの区間の整備を進めます）

活力ある地域経済をはぐくむ
まちづくり

1億5425万円

- ひろしまの森づくり事業（ひろしまの森づくり県民税の創設に伴い、ひろしまの森づくり事業を行います）

その他
23億697万円

- 町議会議員選挙
- 指名競争入札参加資格更新
- 電子入札等システム管理事業（広島県の電子入札等システム共同利用に参加します）
- 町債元金繰上償還事業（高利率の借金をまとめて返済することにより、財政の健全化を図ります）
- 経済・漁業センサス事業



町道162号線歩道新設事業
歩道を整備し、歩行者の安全と快適な歩行空間を確保します